天然ビタミンＥ・レシチン

レシチンとは、学名「リン脂質」のひとつで、不飽和脂肪酸にリンが結合しています。貴重な植物性の不飽和脂肪酸です。レシチンに含まれるコリンは体内でアセチル基と結合し、神経伝達物質であるアセチルコリンに変化して神経細胞を正常に機能させうつ病等、自律神経失調症等に有用です。レシチンは血液中のコレステロールを溶かし、血管壁にくっついたコレステロールを取り除く作用がありますので吹き出物等軽減作用があります。脂質代謝が活発化され、動脈硬化・高血圧・肥満・肝臓・脳機能の保護作用などに有用です。また、レシチンは脳の栄養素とも呼ばれ、痴呆症予防、記憶力向上、集中力維持にも作用がございます。コレステロールが少ないので、脂肪分の多い食事が多い方・冷え性・肩こり・肝臓疾患等に有用です。

ビタミンEの有用作用

肌のしみ・しわ予防

ビタミンＥや β−カロテンには紫外線により発生した活性酸素を除去する効果があり、これらの活躍により無色メラミンの働きを助けます。また、細胞の老化を防ぎ、アンチエイジング作用や美肌に有用です。

ビタミンＥが更年期障害を軽減します

ビタミンＥはもともと、不妊に効果のある物質として発見された経緯があるほど、女性ホルモンに関係しています。女性ホルモンの分泌の激減が原因の更年期障害などにも、エストロゲンなど女性ホルモンの分泌を助けることで、症状の予防・改善に有用です。

活性酸素の除去

ビタミンＡ・Ｃ・Ｅは代表的な抗酸化成分で、心筋梗塞、脳卒中、ガン、など生活習慣病を誘発するとされる活性酸素を除去する効果があります。ビタミンＡ・Ｃと一緒に摂取するとより有用です。

ビタミンＥが動脈硬化を予防します

自律神経に働きかけ、血管の収縮を促す神経伝達物質の生成を抑え、毛細血管の拡張をはかり、善玉コレステロールを増加させることにより、動脈硬化の予防に有用です。

生殖機能の維持

副腎や卵巣などに高濃度で含まれており、直接男性ホルモンや女性ホルモンなどの代謝にも関わっています。十分に摂取することで不妊に有用と言われています。

ビタミンＥが貧血の予防をします

抗酸化作用で活性酸素から不飽和脂肪酸を守り、赤血球の破壊、減少を防ぐことが出来ます。貧血の方は、鉄分とたんぱく質、ビタミンCをバランスよく摂取するとより有用です。

血液の流れをよくし、血行を促進します

悪玉コレステロールの酸化を抑制し血小板の粘着を防ぎます。これにより、血液をもサラサラにします。その結果、頭痛や肩こり、冷え性などの血行不良による症状の緩和が期待できます（ビタミンE資料より抜粋）

摂取方法：一日に3、4粒を目安に水などで食後等にお飲み下さい。

プラセンタエキス・ビタミンC等一緒に摂取すると相乗作用でより有用です。

成分：小麦胚芽油・大豆レシチン・ビタミンE・ゼラチン

商品名：天然ビタミンE・レシチン　定価￥3,800（税込￥3,990）　内容量：120粒（1粒：450mg）

1粒中成分：大豆レシチン100mg、小麦胚芽油 106mg、ビタミンE（α トコフェロール67％）50mg、ビタミンE（60％）44mg

注意：摂取中・摂取後、異常がございましたら使用を控えて下さい。

製造販売元：日本美容薬草　愛知県安城市横山町毛賀知 42-1

お問い合わせ:090-8157-0684 mail:qqda5km@wh.commufa.jp